# コスモス・ピンクショック（1986）

**メディア** オリジナルビデオ　アニメ
**ジャンル** コメディ　ＳＦ
**製作国** 日本
**時間** 36分
**TV放映** 1986/07/21 ～

**【解説】**
ビクターが80年代後半に発売していたVHD規格のディスクマガジン「アニメビジョン」で連載された同題SFアクション美少女もののOVAをひとつにまとめたもの。「アニメビジョン」Vol.1～3までの連載分に合わせ、新作パートも追加されている。西暦2106年。太陽系冥王星にある宇宙基地から一機のハイパーロケットが出発した。この正体不明のロケットを追い、防衛戦闘部隊も後を追うが相手は太陽系を脱して飛び去ってしまう。その機体色からいつしかピンクショック号と呼ばれたロケットに乗るのは16歳の美少女、ミッチーこと速水ミツコだ。宇宙各地を暴走して止まないミッチーとピンクショック号。はたして彼女の目的は？　そこにはミッチーが4歳の時にひとりの少年ヒロシと交わした約束が隠されている……。本作の実制作はAICが担当。原作／脚本を手がけた首藤剛志の個性が現われているパロディ色旺盛な作品で、平野俊弘によるキャラクターデザインも話題となった。

**【クレジット】**

| | | | |
|---|---|---|---|
| **アニメーション制作** | Ａ．Ｉ．Ｃ． | | |
| **演出** | 長谷川康雄 | | |
| | まつもとけいすけ | | |
| **原作** | 首藤剛志 | | |
| **脚本** | 首藤剛志 | | |
| **キャラクターデザイン** | 平野俊弘 | | |
| **作画監督** | 山崎理 | | |
| | 大貫健一 | | |
| **メカデザイン** | 夢野れい | | |
| **美術監督** | 荒井和浩 | | |
| **音響監督** | 藤野貞義 | | |
| **音楽** | 川井憲次 | Kenji Kawai | |
| **声の出演** | 佐久間レイ | | ミツコ |
| | 速水奨 | | ギャツビー |
| | 肝付兼太 | | コンピュータ |
| | 郷里大輔 | | 艦長Ａ |
| | 小宮和枝 | | 女艦長 |
| | 西村知道 | | 司令官 |
| | 池田勝 | | 艦長Ｂ |
| | 若本規夫 | | ナレーター |

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.